

景観資源の名称:

おなりかいどういちりづか

御成街道一里塚

所在地: 杉戸町 大字下高野

土木工作物

紹介文:

御成街道は日光街道の脇街道で、江戸時代徳川将軍の日光社参道としてつくられたものです。慶長九年(1604)、幕府は江戸日本橋を起点に一里ごとに塚を設けることを命じ、その時に築造された一里塚が、今も下高野と下野の境界に残されています。ほぼ原型が保存されているのは県内でも大変珍しく、大正十五年、県の指定史跡になりました。



アクセス 和戸 駅より徒歩 にて 31 分 / 杉戸高野 駅より徒歩 にて 35 分

紹介文献

関連URL: <http://www.town.sugito.lg.jp/cms/index507.html>

表彰・文化財情報

【彩の国景観賞】

受賞歴 無し 受賞年度 年度

【市町村景観賞】

賞名
受賞年度 年度

その他表彰等

景観法指定状況

【文化財】

指定文化財 県指定

登録文化財 無し

資源情報

所有者属性 不明

所有者名

設計者

施工者

時代区分 江戸 竣工年(西暦)

訪問・見学対応 敷地外から望見可能 建築物内部の見学可能 有料
 敷地内の見学可能 要予約・問い合わせ 非公開

※該当するものに×が表示されます。

(訪問見学注釈)

データ
入力者
情報

入力担当市町村名

杉戸町

入力担当部所名

建築課

最終更新年月日

2009.3.6

情報初期登録年月日

2009.1.6